

今朝のホットな話題

2026-07-24

1. Cursor Router 発表
2. Claude Code 2.1.218 リリース
3. Keel Code ローンチ

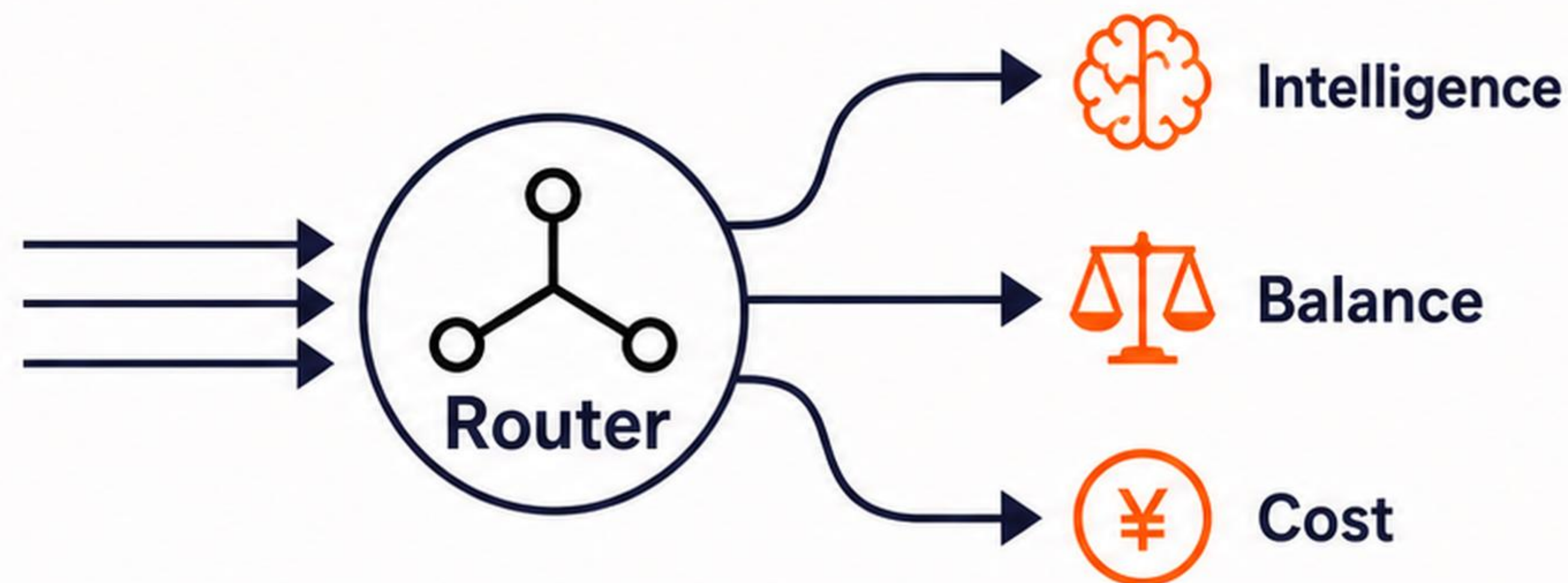
7トピック

Cursor Router 発表

タスクごとに最適モデルを自動選択、フロンティア品質で60%コスト減

Cursor が7/22に「Cursor Router」を発表した。

- Auto モードで最適化方針を Intelligence / Balance / Cost の3択から選択、Router...
- 早期アクセスでは『全リクエストを Opus 4.8 に流す構成』と比べ、品質低下なしにコミットあたりコストが下がったと報告
- Teams / Enterprise プランで本日から全サーフェスに提供。管理者はチーム単位の有効化...



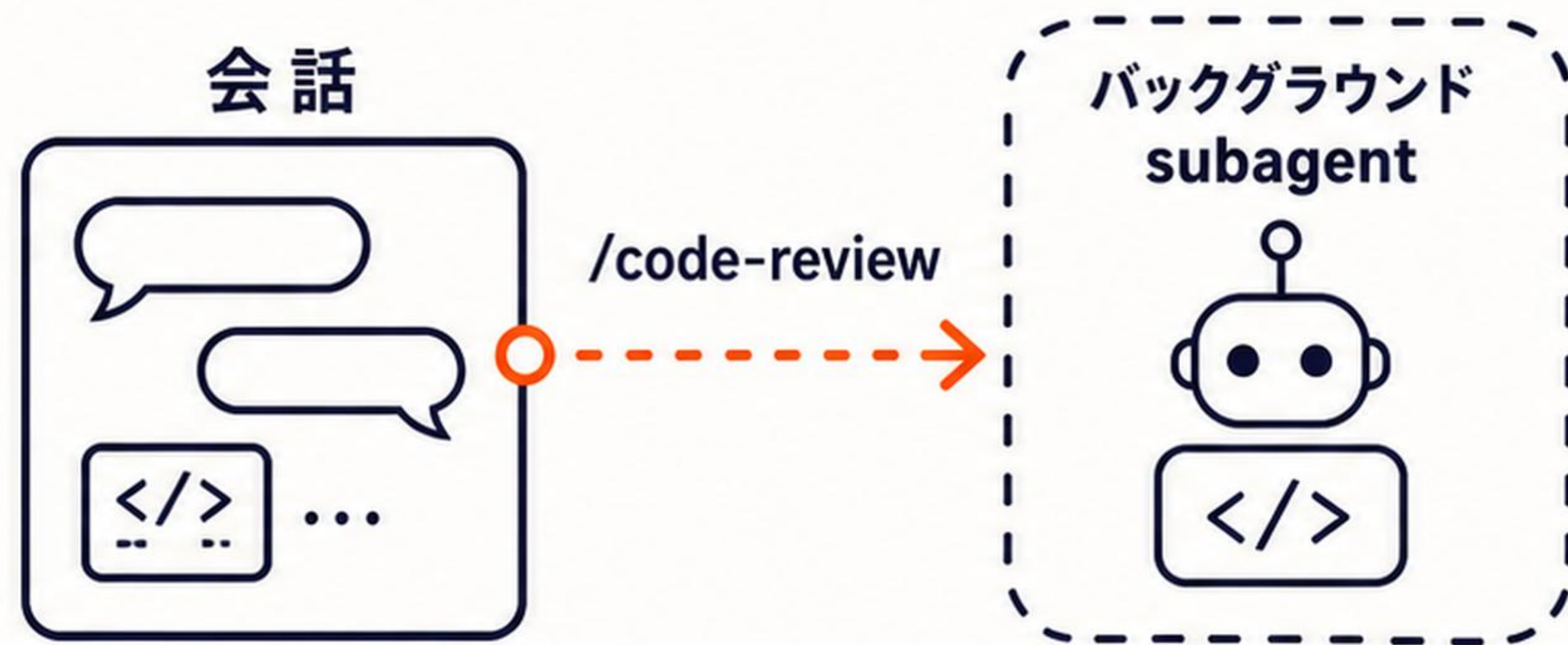
「賢いモデルは高い、安いモデルは弱い」を人が切り替えていたモデル分業を、ルーターが自動化する。

Claude Code 2.1.218 リリース

`/code-review` がバックグラウンド subagent 化、Cowork 用ターミナルモデルも追加

Claude Code 2.1.218 が公開された（37件のCLI変更）。

- `/code-review` がバックグラウンド subagent 実行に。レビューが会話を占有せず、スタックした…
- `--ax-screen-reader` モードで単語/行削除（Option+Delete・Ctrl+W・Cmd+Backspace・Ctrl+U・Ctrl+K）を音声で読み上げ
- モデル `claude-coworker-terminal` を追加、環境変数 `CLAUDE_CODE_ENABLE_XAA` を削除



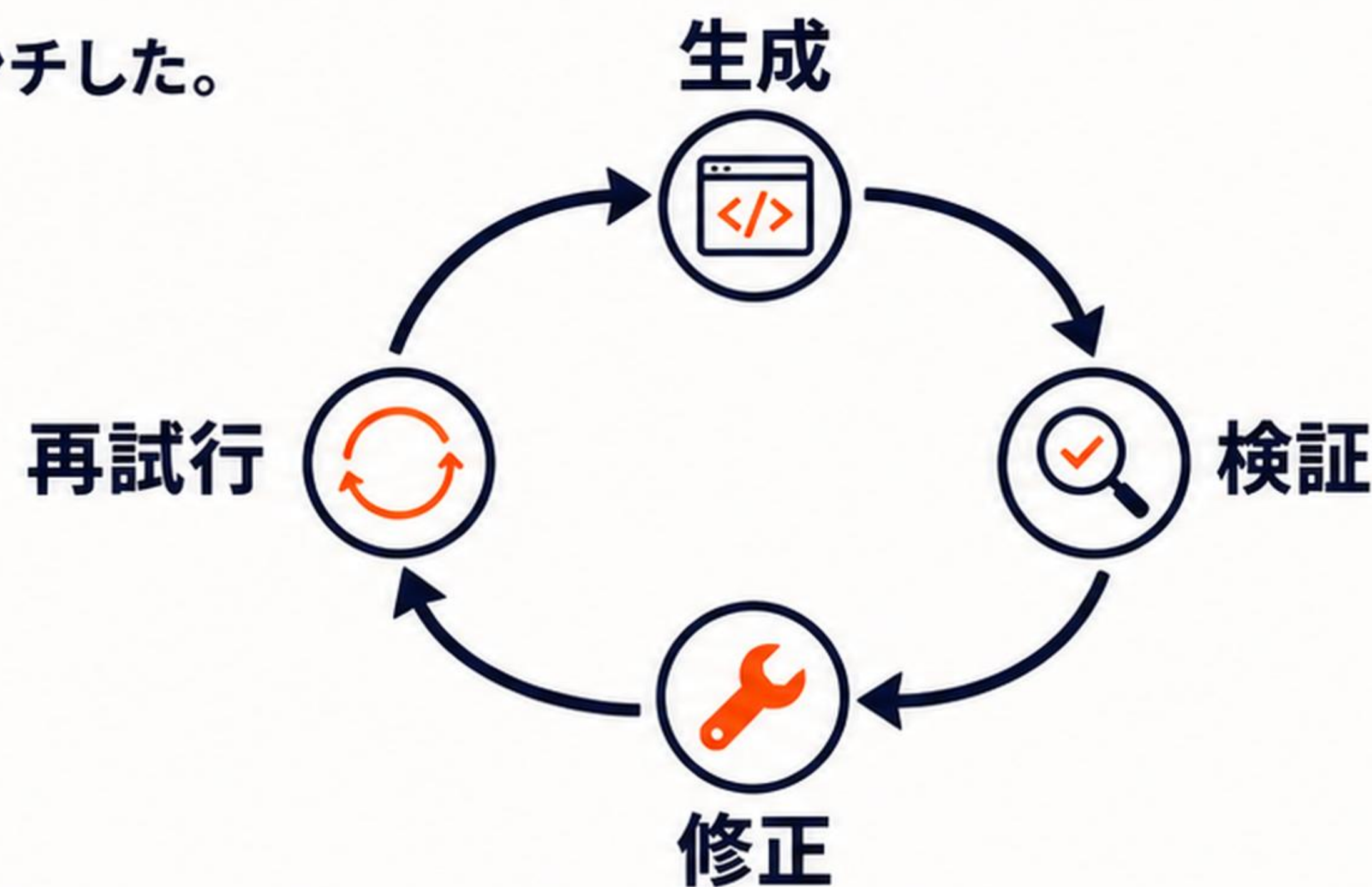
レビューを「別コンテキストのバックグラウンド subagent」に逃がす設計は、生成役と評価役を分けるレビューループの実装が公式CLIに降りてきたもの。

Keel Code ローンチ

「コードを書く」でなく「ゴールを完遂する」コーディングエージェント

Zentex (@zent7x) が7/22に「Keel Code」をローンチした。

- 「コードを書く (write code)」ではなく「ゴールを完遂する (finish a goal)」ことを設計目標に据える
- 多くのエージェントは一発試して止まり、動作確認・修正・再プロンプトが人間側に残る、という現状課題を出発点にする
- 生成→検証→修正→再試行を人手に頼らず回すことを標榜する新規プロダクト



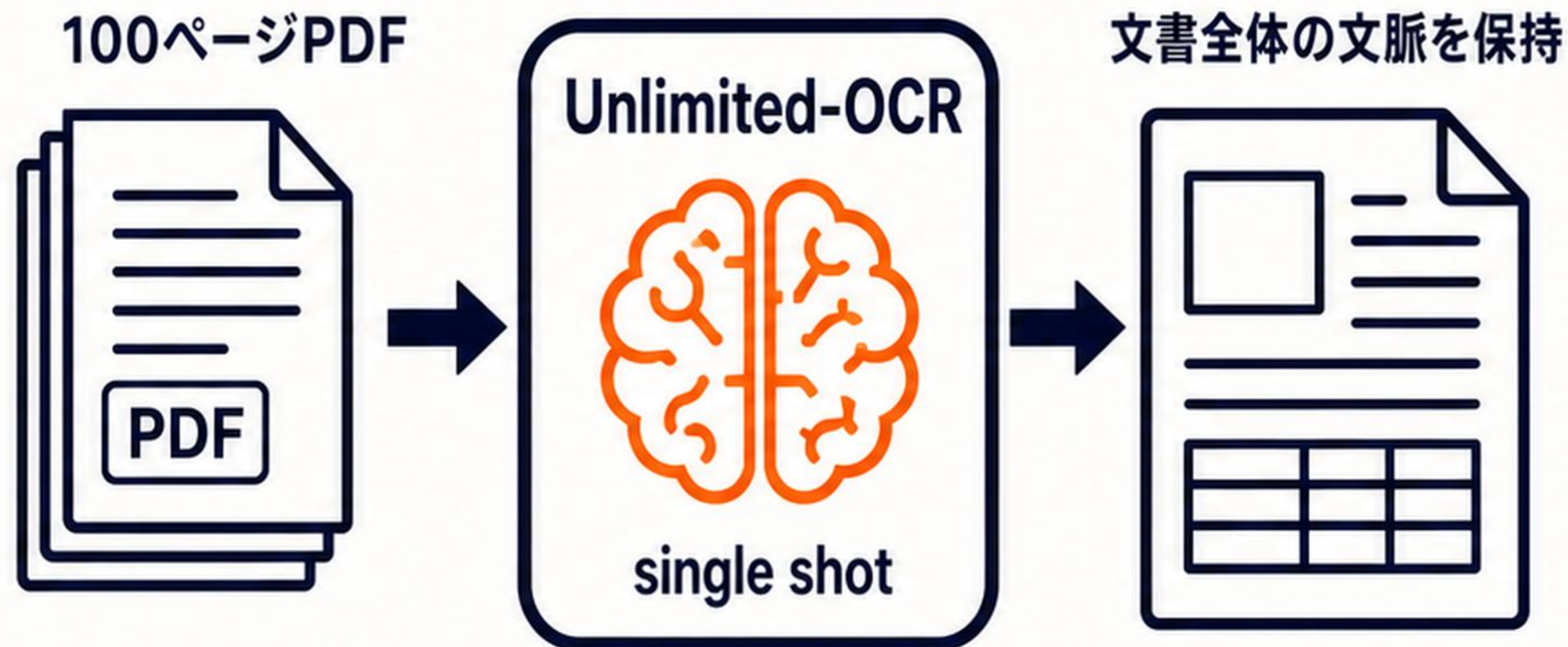
『生成と検証を分けて自律ループで完遂まで回す』というループエンジニアリングの理念を、そのまま製品にした一例。

中国発の超小型OCRモデル「Unlimited-OCR」がOSS公開

3Bで100ページPDFを一括解析・完全ローカル

中国発の軽量OCRモデル「Unlimited-OCR」がオープンソース公開された。

- 名称は Unlimited-OCR、3B パラメータ、完全ローカルで動作
- 100ページ規模のPDFを1回で解析（ページ分割せず single shot）
- 既存OCRがページ単位に切って文脈を失うのに対し、文書全体の文脈を保持したまま読む点が差別化

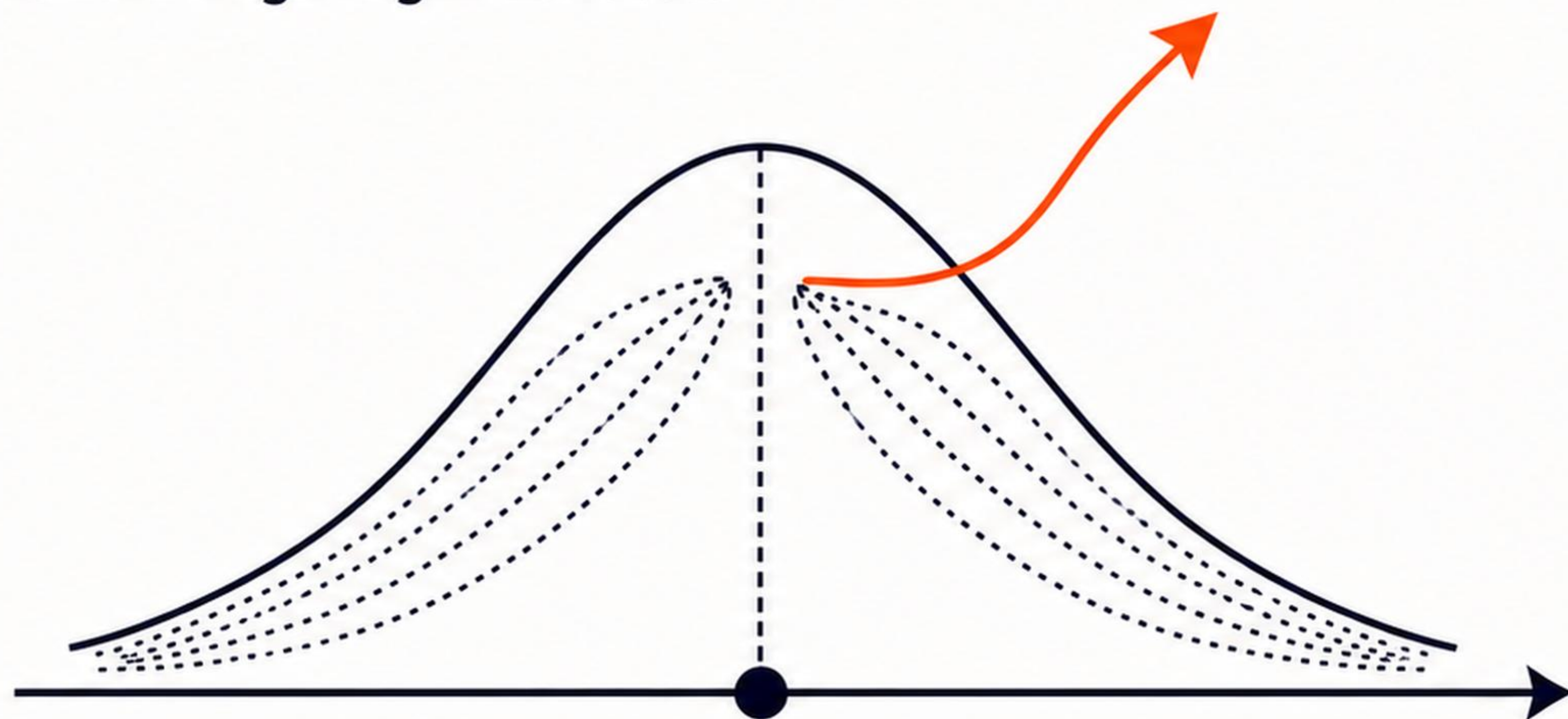


オンデバイス/ローカルLLMの実用度がまた一段上がった実例。

AI-Slopなデザインを生まないためのデザインプロセス戦略

カンムのデザインマネージャー takanorip による AI Design Night 登壇資料。

- AI-Slop = 「哲学がないデザイン」。
生成AIは統計的に平均を出すため
意思や哲学を持たない
- 避ける6戦略: ①審美眼を軽視しない
②哲学をTips化しない ③生産性の定義を
問い直す ④Design...
- Design Harness (ルール・自動レビュー) は
「-1を0」にはできても「9を10」には
できない...



AIにデザインもコードも任せる層が最も陥りやすい『成果物の平均化』を言語化している。

エンジニアじゃない人の Claude Code の使い方

危険な設定チェックリスト

非エンジニアがやりがちな Claude Code の危険な設定・運用を7項目のアンチパターンとして列挙したポスト。

- 危険な使い方: ホームディレクトリで起動
(全ファイルがAIアクセス範囲に入る) / settings.json...
- APIキーを無制限で使用 / 機密情報を .env に平文保存
- 全コマンドを全承認
(--dangerously-skip-permissions の常用を含む)



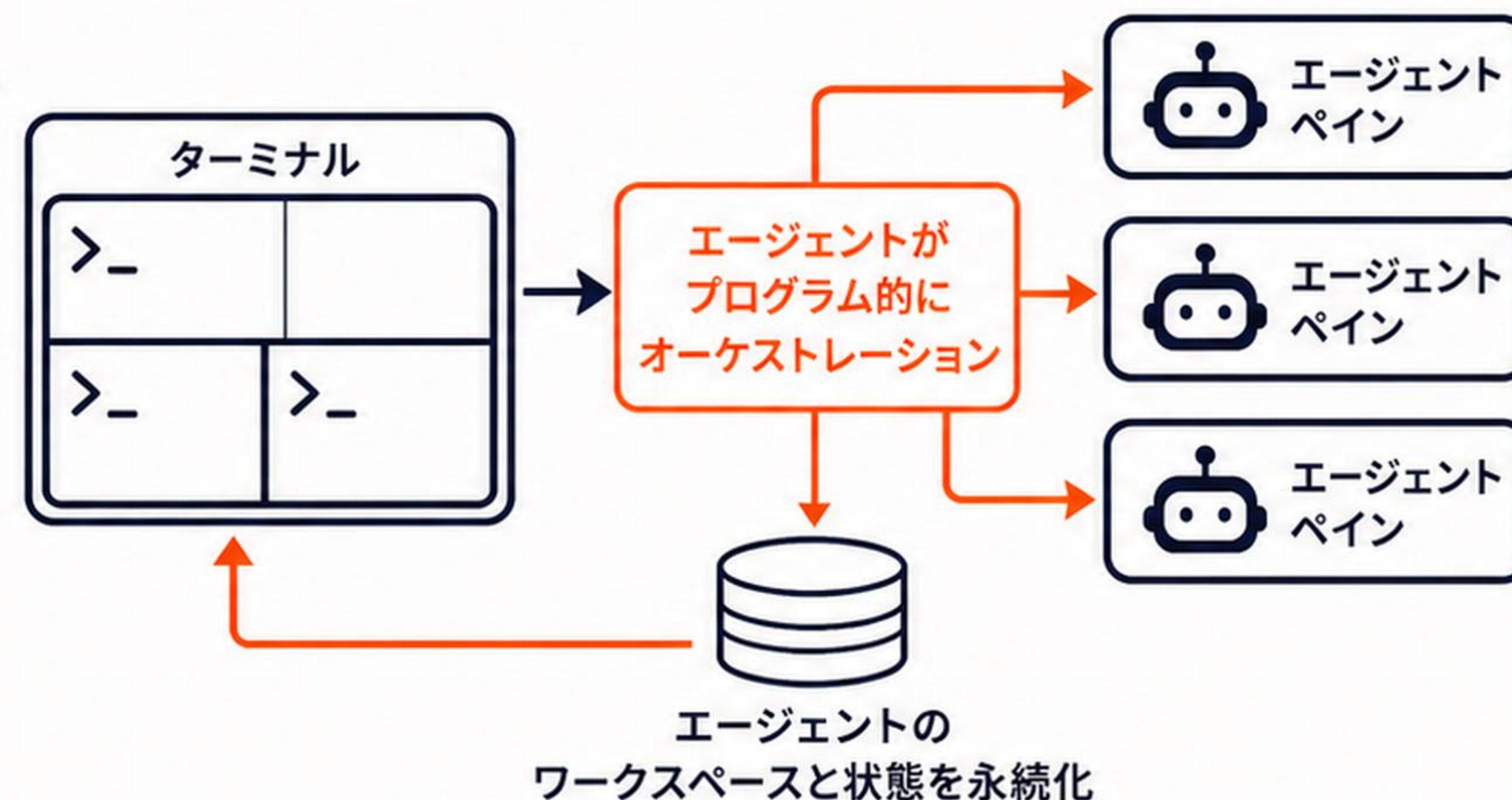
VBC受講者はまさに『非エンジニアが Claude Code を触る』層。

herdr

tmux/zellij から乗り換え推奨のエージェント対応ターミナルマルチプレクサ

『tmux や zellij を使ってる人は herdr に移行したほうがいい、全てが変わる』という短い推薦ポスト。

- herdr は tmux 互換CLI+daemon駆動のSDK+Ratatui ネイティブ統合を備える
- tmux が「ターミナル」を永続化するのに対し、herdr は「エージェントのワークスペースと状態」を永続化する
- エージェントがプログラムの的にペイン生成・出力読取・状態待ち (orchestration) でき、これは tmux/zellij では不可能な領域



複数エージェントを1ターミナルでオーケストレーションする、というループエンジニアリング/マルチエージェント運用そのものを狙ったツール。

本日のトピック一覧

1. **Cursor Router 発表**
2. **Claude Code 2.1.218 リリース**
3. **Keel Code ローンチ**
4. **中国発の超小型OCRモデル「Unlimited-OCR」がOSS公開**
5. **AI-Slopなデザインを生まないためのデザインプロセス戦略**
6. **エンジニアじゃない人のClaude Codeの使い方**
7. **herdr**